

くまもと障害者労働センター通信

ウイズ ~ともに~

WITH

復刊 第38号

2020.05.01
since 1985



おれんじ村

発行：社会福祉法人 くまもと障害者労働センター 〒861-8039 熊本市東区長嶺南1-5-40
TEL: 096-382-0861 FAX: 096-285-7755 <http://1985orange.com>



突然コロナが襲ってきた!! このピンチをチャンスに!!

2020年新型コロナウイルスが全世界に猛威を振るう中、おれんじ村でも大きな影響が出ています。販売、そしてカフェの仕事等、自粛せざるを得ない状況となりました。4月の売り上げは、例年同月で約60万円の減少です。

おれんじ村で働く障害当事者の約半分は、親元を離れ地域での自立生活を送っています。この状況が続けば、経済的な面でも地域での生活が難しくなります。

何らかの手を打ち、しっかりととした所得保障を進めて行かないといけません。熊本地震の際は、全国の多くの方からご支援をいただき、苦難を乗り越えました。今回も、多くの人とともに、苦難を乗り越え、おれんじ村の成長へつなげていきたいと思います。

皆さん仕事を下さい!!

私は、普段販売の売上集計の仕事をやっているのですが、通常販売は、学校や役所へ訪問をしてお菓子を売っているため、新型コロナウイルスの流行とともに、訪問ができなくなり、まったく売上がない状況が続いています。販売部も困っています。私も、毎日の売上集計の仕事が出来なくて困っています。

どこでもいいです。販売をさせてください!! 仕事を下さい!! ぜひ、お願いします。

このままでは、気が滅入って、私がコロナになりそうです。



岩尾 将史

コロナとおれんじ村 衛藤 陽一

新型コロナウイルスが今猛威を振るっています。日本全国・世界で大変な数の新型コロナウイルス患者数が出ています。日本全国に緊急事態宣言が発令されました。おれんじ村でもコロナの影響で、大きなダメージを受けています。3月の上旬には、コロナの影響でトイレットペーパーが無くなるとのデマが広がり、トイレットペーパーの注文が殺到しすぎて、事務所内は大混乱。注文があつて喜んでいいのか、ダメなのか…。戸惑いながらも、ただただ日常の業務をこなしながらも、感染症対策で事業所内の消毒に明け暮れていました。4月になると一転、トイレットペーパーの注文もさっぱりなくなり、訪問販売も行けなくなり、熊本市の男女共同参画センターはあもにいで運営するカフェ『まいペーす』も、はあもにい自体が休館となり、仕事がなくなってしまい、まったく売上がない日も…。

今自分達で出来ることを…、私たちには仕事をするしかない。コロナが収まって売上が上がるようになると…、みんなで考え、弁当の売上が上がるよう、内容の充実と新規の顧客獲得に向けての宣伝ツールの検討などをあこなっています。自分達でお弁当のラベルを手書きで書いたり、メニュー表を手書きで書いたりしています。

“このピンチを、チャンスに!!”

を合言葉にやっていくしかありません。これからどうなるかは分かりませんが、一日も早く平穏な日々が来る事を願つて…。私たちは、村民みんなで前を向きがんばっています。

普普通々、笑顔になる

～からだにも、こころにも温かいおれんじカフェのお弁当～

35年の間、
ずっとおれんじ村で働く人の
『こころ』と『胃袋』を支えてきた
おれんじ村のお昼ご飯を
『お弁当』にして
みなさまへ元気を届けたい!!
との思いからはじめた
「おれんじカフェの日替り弁当。」
少しずつ注文も増えているけど…。

まだまだみなさまへ
元気をお届け出来て…ない!!

もっとお届けしたい!!

ってことで!!
メニュー表を NEW Ver. へ
アップ・グレード!!!!!!!



あーんど
お弁当にメッセージシール。
てがきで伝えたいことば!!

おれんじカフェのスタッフだけじゃなく
他の部署で働くスタッフも
ご注文いただいたみなさまに。

ちょっとほっこり。

普普通々 笑顔 に

なってもらえたらしいなと思ってます。

= ご注文はこちらまで =

おれんじ
RANGE CAFE

TEL.096-387-8161
FAX.096-285-7755

*ご注文は当日 10 時までご連絡下さい。

祝だいたい35周年特別企画

マッキーのこれまで、と、これから

おれんじ村で働くまで

昭和 37 年 8 月、某産婦人科で生まれた私の首には、ヘその尾が巻き付いていて、仮死状態。奇跡的に呼吸が戻ったけど、とーちゃん・かーちゃんに病院の先生は「脳性マヒになる」と言わされたみたい。4 才で「なにもできない」と判断されたんだ。だから、いつもばあちゃんが、ばあちゃんの押車に乗せて、近所を連れてまわってくれてたんだ。

就学猶予で 2 年遅れで松橋東養護学校の小等部、中等部に入学。親元を離れて寄宿舎に入ったんだ。高校は、松橋養護学校にいったんだ。1 番の思い出は「恋愛」。1 コ上の先輩に惚れて、手紙で告白したらOKをもらえたんだ。日曜日には松橋町に行ってデートしてた。すごく充実してたかな。でもそれも 1 年半で終ってしまったんだ。だから彼女を忘れようと勉強を頑張って、鹿児島の職業訓練校に行こうと思ってたんだけど、かあちゃん

まずは自己紹介。
深田恭子とタバコとコーヒーが好きな
57 才。マッキーです。
今は自宅にこもり、今後の人生模索中。
そんな私のこれまでと、
これからを
ここに書いていきたいと思ってます。



が「遠くなっけんいかん」と反対されたから、天草の更生園に行くことになったんだ。

更生園での 8 年間は、印刷の仕事をしてたんだ。印刷の仕事といっても、タイプライターで入力して、印刷かけて営業に行って納品して…沢山あって大変で、体が緊張して辛かったから、お酒を飲んで緊張をゆるめてたんだ。それでちょっと飲みすぎがつづいて、園長先生とケンカしてやめる事になったんだ。

28 才で家に戻り、29 才で熊本市内に単身出てきたんだ。更生園に届いていた「くまもと障害者労働センター」の機関誌を見て、その自由さにひかれたんだ。

地域で共に生き、共に働く「くまもと障害者労働センター」での仕事と自立生活の開始については、次の機会に。

～書評～ 「地域で生きる 自分らしく！」 吉村春美



今まで書いた事がないし、これからも書く事ないと思っていた。
でも、どうしても書きたくなる本に出会ったから、
必死になって書いてみた。

くまもと障害者労働センターの始まりが池田大輔・倉田哲也なら、くまもと障害者労働センターが 35 年もあり続けるのは、吉村春美がいたからだと思う。

当事者が夢を追いかけ続けないと、社会は変わらない」と彼女の言葉に、自分の人生を重ねてしまう。

有名な障害当事者リーダーの本では、「すごいなあ」で終わってしまう言葉も、身近な存在、吉村春美の言葉だからこそ、私たちの日常の中にしっかりと届く。

障害当事者、家族、障害者施設で働く人、支援学校の先生だけでなく、多くの人に読んで欲しい 1 冊。あなたの人生の選択肢を増やしてくれる本となる。

おれんじ村 35 周年企画ブックレット

「地域で生きる 自分らしく」



定価 ¥600

送料は、180 円(ゆうメールで 150g 以内)

養護学校で障害があることで人に迷惑をかけない人生『あきらめ人生』を選択させられ、18 歳で再度人生の選択のチャンスが…。そして一大決心。頑なにも自分らしさを貫く彼女のパワフルな姿、時折みせるチャーミングな姿に多くの魅力を感じる。

「仕事中にお風呂に入っとらす。はあー!!」という、当たり前にとらわれない労働センターの労働の価値観との出会い。そして、地域の中で自立生活を続けることで、紡ぎだされた「障害



おれんじ村の新人紹介

～ここから未来が始まる!!～



上杉智美さん

好きなことは？：嵐・ヒゲダン
趣味は？：ホットヨガ
好きな食べ物？：コロッケ
一言…：早く皆さんの名前を覚えて、仲良くなり協力して頑張って行きたいです。



高橋理恵さん

好きなことは？：音楽 AAA
趣味は？：パン作り
好きな食べ物は？：チーズ・ケーキ
一言…：皆さんに美味しいお弁当を届けられるように頑張ります。好きなテレビ番組はサラメシを見る事です。



西和子さん

好きなことは？：Mrs.Green Apple
趣味は？：映画鑑賞・ヨガ・スポーツ観戦
(バスケ・高校野球など)
好きな食べ物は？：寿司
一言…：名前を覚えるのが、とても苦手ですが、早く覚えて、一緒に仕事が出来る様に頑張ります。
宜しくお願いします。



たかちゃん

好きなことは？：テレビの『逃走中』をみることです。
趣味は？：愛犬くりちゃんとのお散歩。
『逃走中』のDVDを見ること。
好きな食べ物は？：真っ赤なイチゴ
一言…：まいペーまでの接客を頑張ります。お給料を貯めて、ニンテンドウスイッチを買いたいです。あとは、どうぶつが好きです。犬・猫をかっています。みなさんよろしくおねがいします。



木口福祉財団様、 ありがとうございます。 ～消毒液をいただきました～



ノンアルコールの消毒。
これでストップコロナ!!

コロナの影響で、どこのお店に行っても消毒液が売り切れ!!本当に無くて困っていました。

そんな時、木口福祉財団様よりずつしりと重たい荷物が届きました。中を見てみると…

今まで見たことがない消毒液が入っていました。ノンアルコールで食物添加物由来の抗菌材。においもなく、お

肌にもやさしい、安心して使える消毒液でした。本当に木口福祉財団様に感謝です。ありがとうございました。

頂いた消毒液をキッカケに、改めてコロナ対策に気を付けて、お仕事を頑張ります。

おれんじ村一同

こんなには。1月の中旬から新型コロナが世界中大流行し、全国で猛威を振るっています。おれんじ村でも販売に力を入れる大きなダメージです。アフタの営業自粛と大きなダメージを受けます。

熊本では4年前の熊本地震以来の大きなダメージです。週末は自粛しています。家にいるよりも外に出で気分転換したいのですよ。(ー買物などは行きますけど…)

全国に緊急事態宣言が発令され、週末は自粛しています。家にいるよりも外に出で気分転換したいのですよ。

木口福祉財団様に感謝です。ありがとうございます。

本当にありがとうございます。

おれんじカフェでは、お弁当のご注文を毎日頂いて、配達に行っています。おれんじカフェでは、お弁当の影響により、どこも一緒だらうと思うけど、本当に困っています。みんな力を合わせて、この苦難を乗り越えましょう。

木口の影響により、どこも一緒に新しい新入社員が入社しました。コロナに負けない、すばらしくなれます。新しくなったおれんじ村となれるよう、がんばっていきます。

編集後記